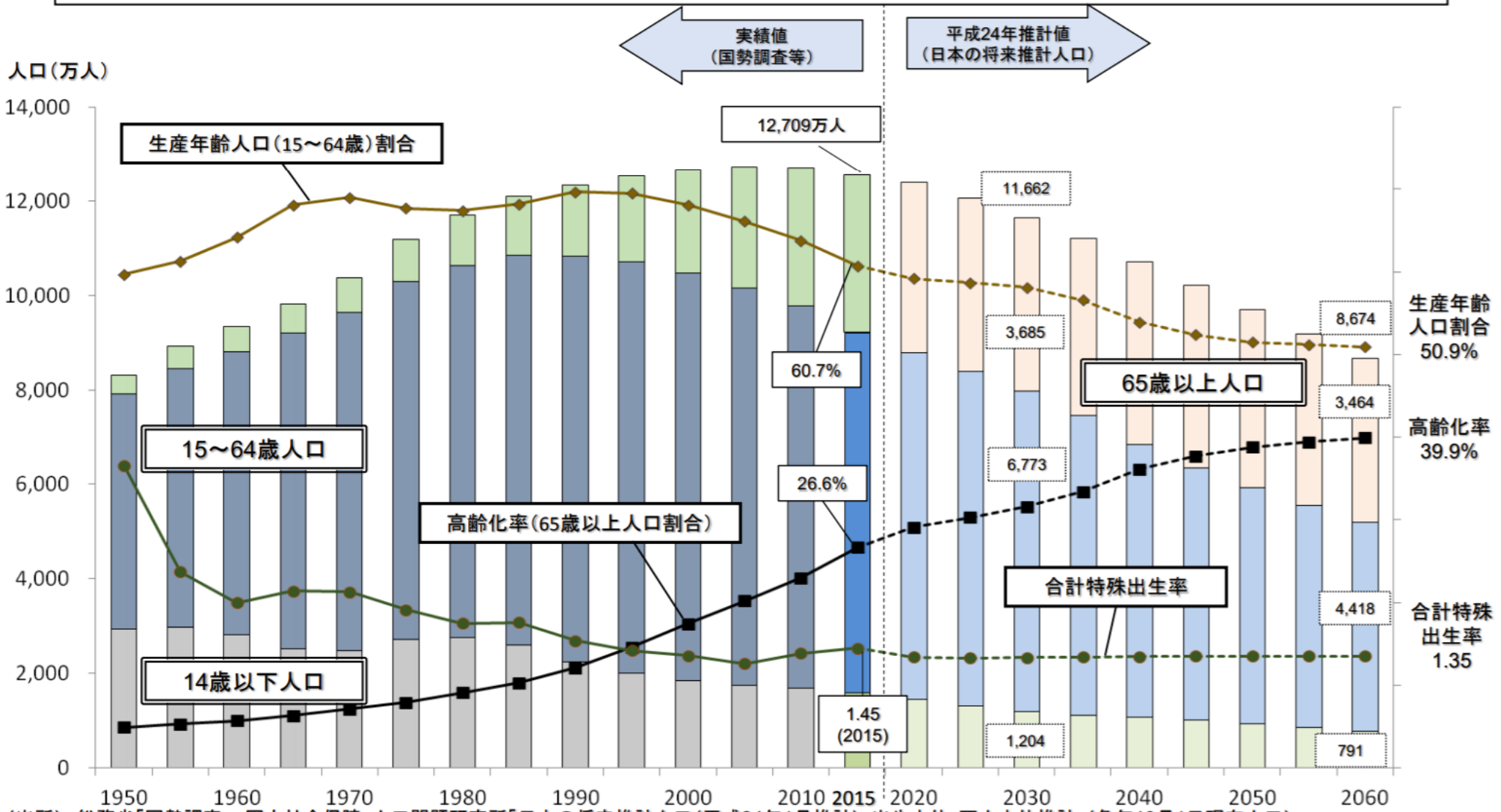
在宅医療・介護連携の進め方
～統計資料を活用する～

千葉大学予防医学センター
藤田伸輔

日本の人口の推移

○ 日本の人口は近年横ばいであり、人口減少局面を迎えている。2060年には総人口が9000万人を割り込み、高齢化率は40%近い水準になると推計されている。

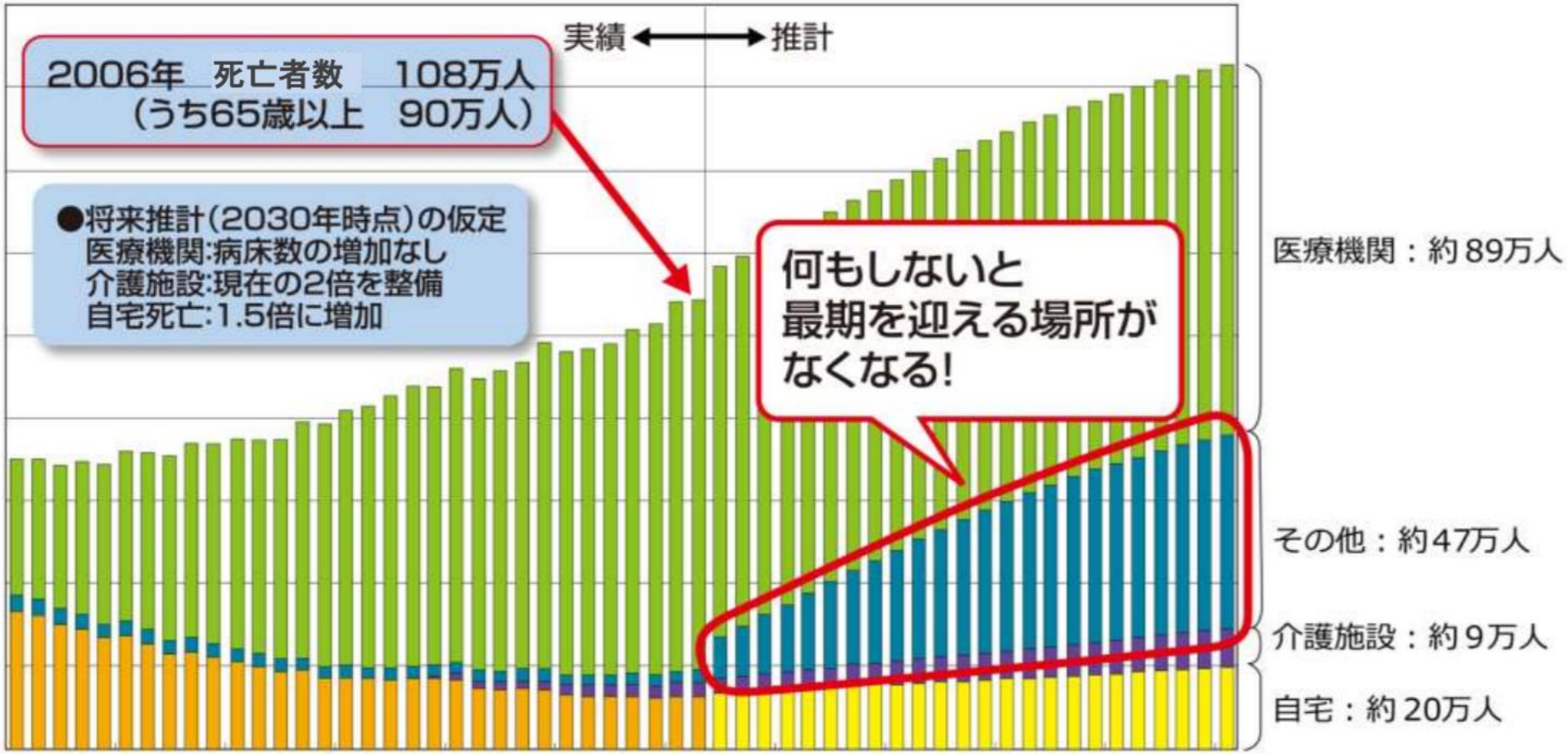


（出所） 総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成24年1月推計）：出生中位・死亡中位推計」（各年10月1日現在人口）
厚生労働省「人口動態統計」
（平成22年国勢調査においては、人口12,806万人、生産年齢人口割合63.8%、高齢化率23.0%）

SHACHI
SOCIAL HEALTH ASSIST
CHIBA

死亡場所別、死亡者数の年次推移と将来推計

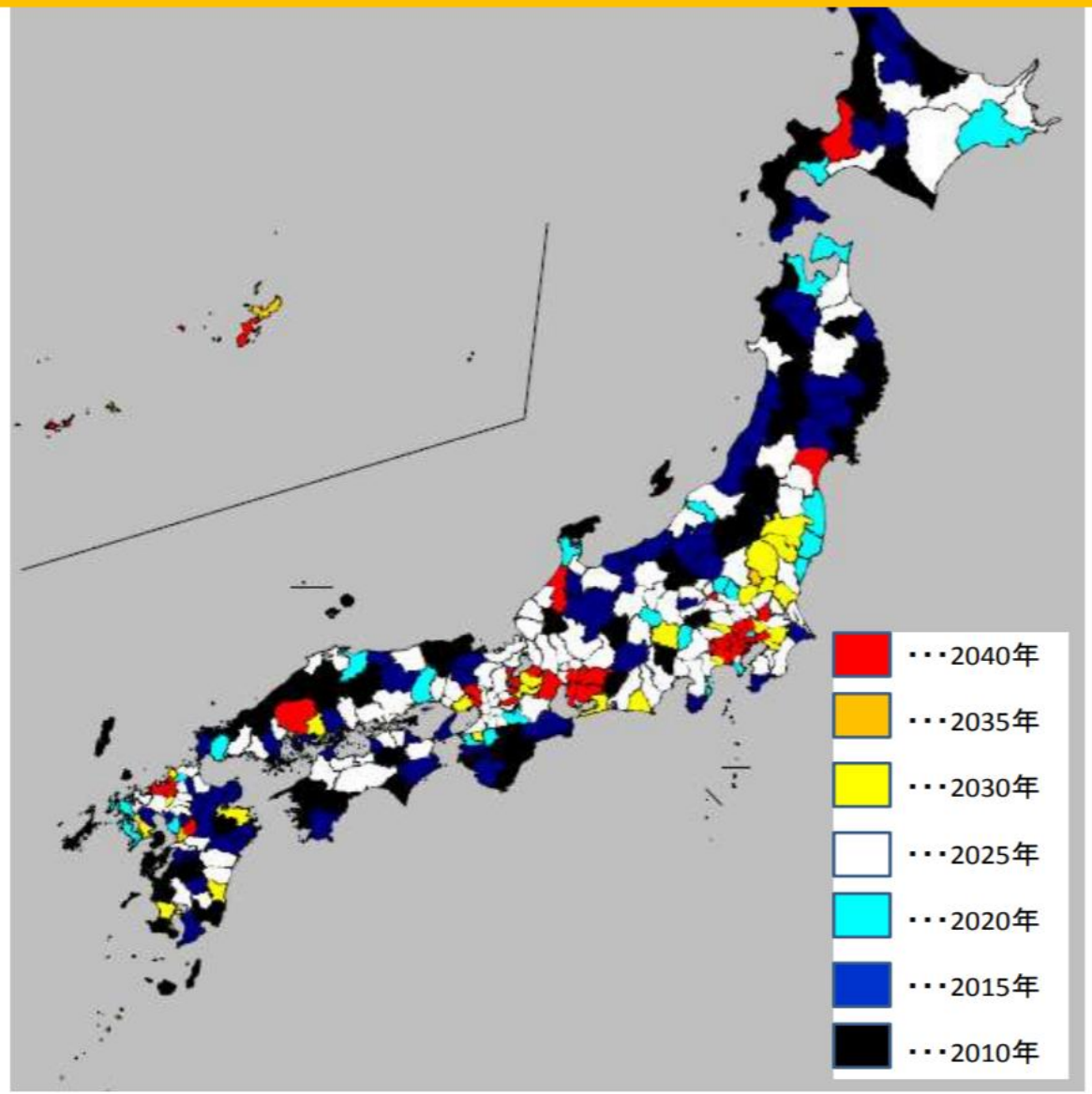
◇死亡者数は増えるが医療機関では死ねないとなると、最期を迎える場所がなくなる



出典：2006年（平成18年）までの実績は厚生労働省「人口動態統計」
2007年（平成19年）以降の推計は国立社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集（2006年度版）」から推定

高齢化のピーク・医療需要総量のピーク

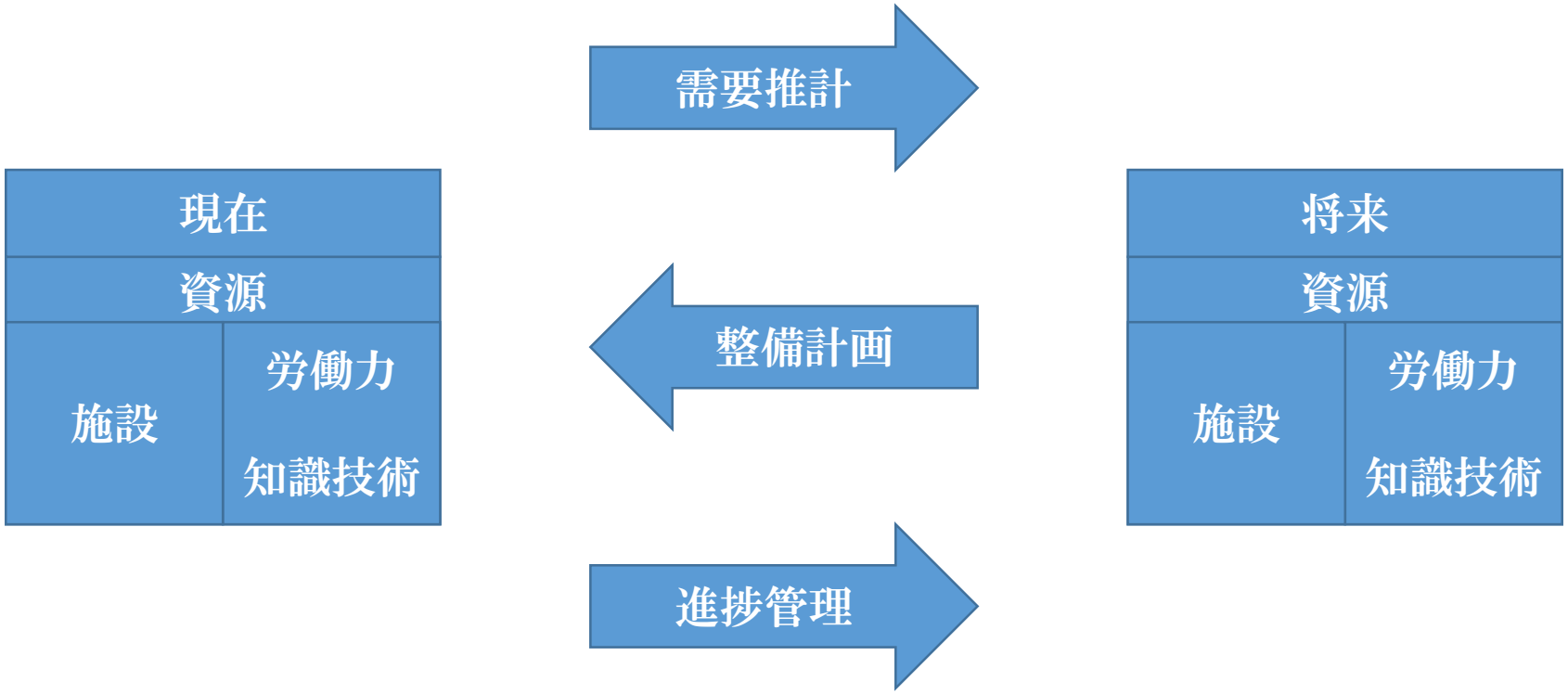
地域により
医療需要ピークの時期
が大きく異なる



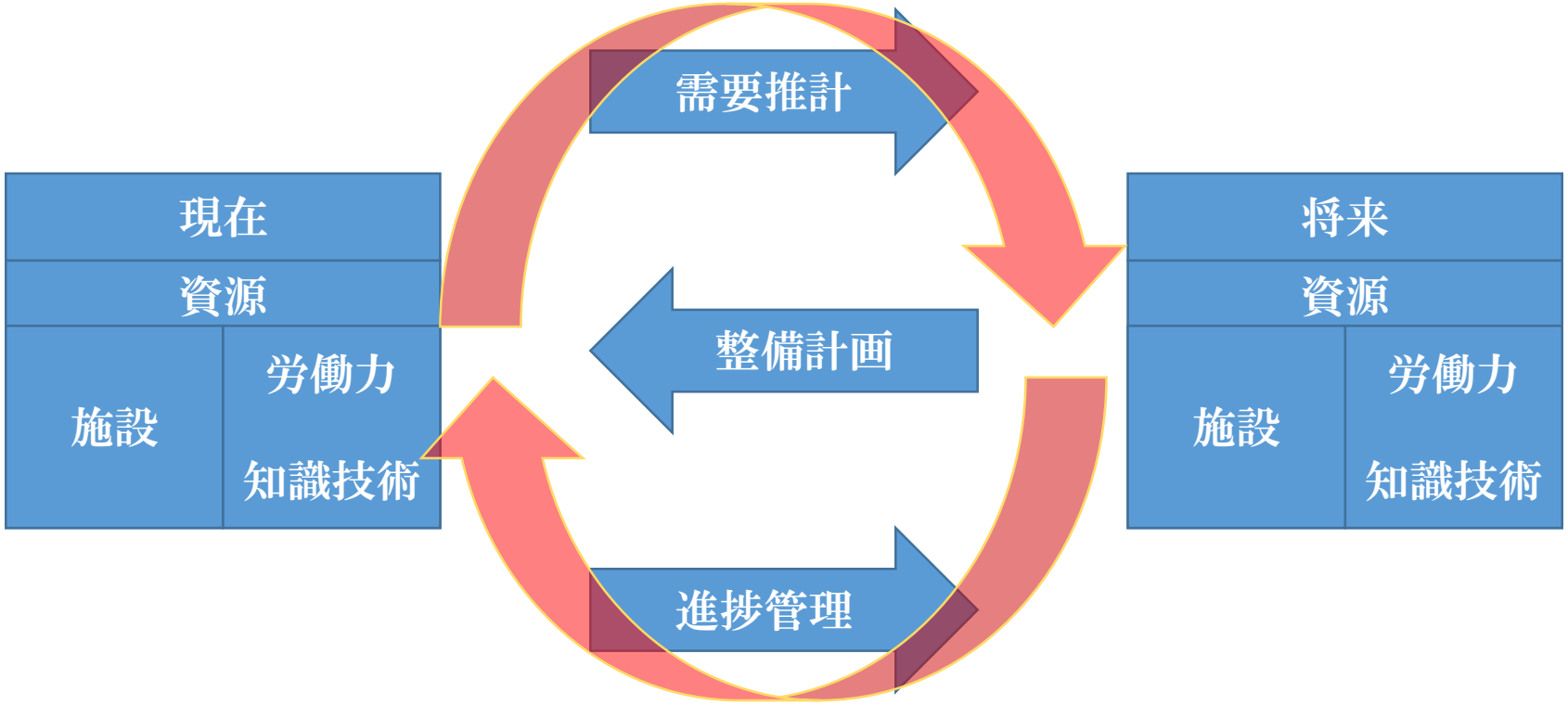
出典：社会保障制度国民会議 資料 （平成25年4月19日 第9回
資料3－3 国際医療福祉大学 高橋教授 提出資料）

2017/1/28

地域に合わせた在宅医療・介護連携

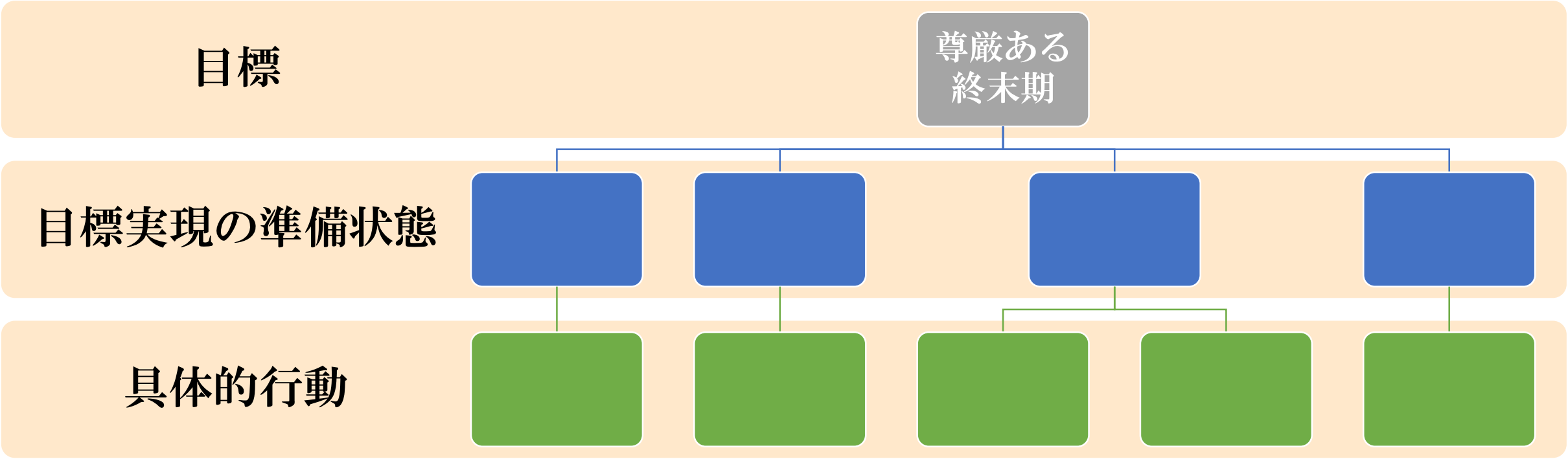


地域に合わせた在宅医療・介護連携

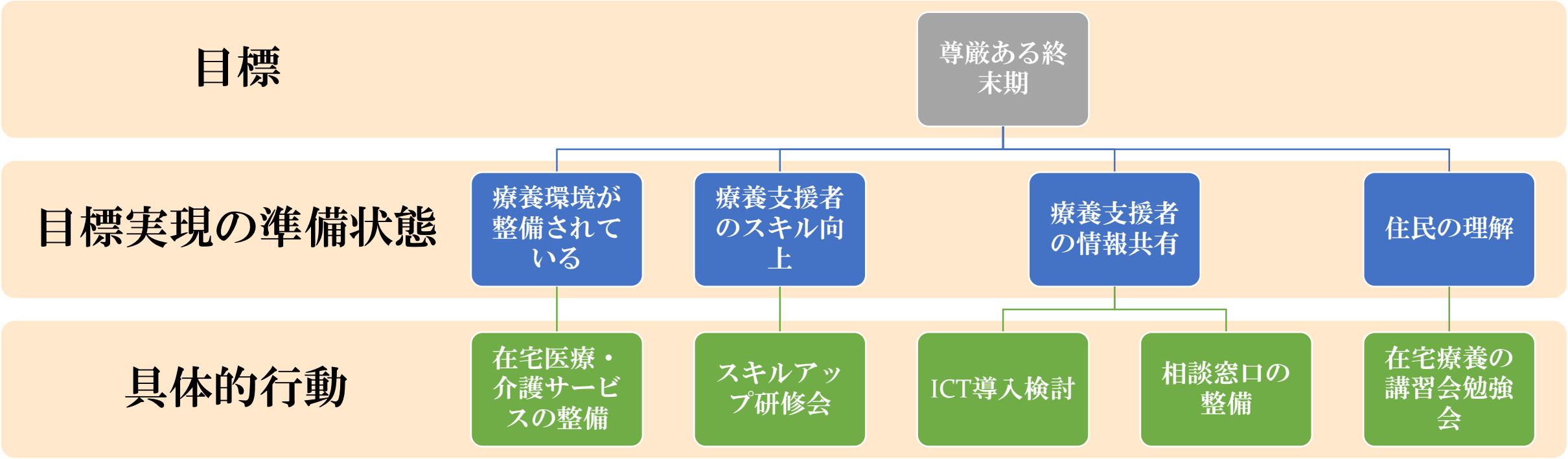


PDCA

将来像を創る：ロジックモデル

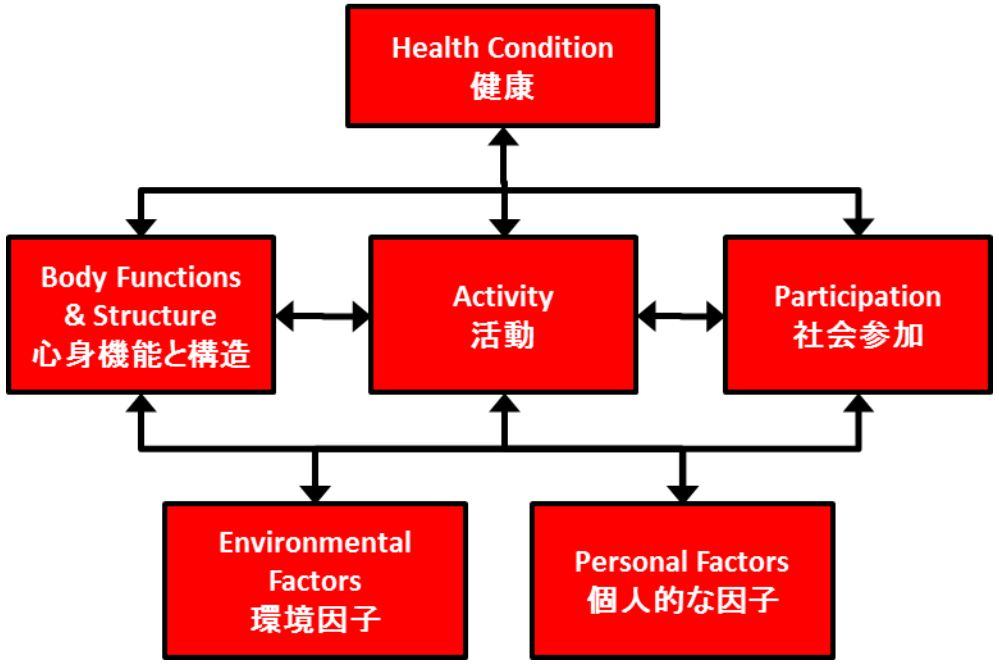


将来像を創る：ロジックモデル



尊厳＝ICFの健康

- おいしく食べる
- 家族・友人と楽しむ
- 外出する
- 本人の意見を重視する

- ICFの健康を環境因子から支える
- 医療と介護はそのための基盤

ICFの理念図